




林道から踏跡を利用 新潟県津南町 井戸峰(661.2m) (ハイキング / 甲信越)

by
gekiyabu 

日程 :

2012年05月26日(日帰り)

メンバー :

gekiyabu

天候 :

晴れ

地図 :



WEB SERVICES BY 

標高グラフ :

コースタイム :

14:56 農道分岐 -- 15:04 違う車道に出る -- 15:12 農道分岐 -- 15:28 林道を離れる -- 15:31 井戸峰 15:38 -- 15:41 林道 -- 15:56 農道分岐

コース状況/その他周辺情報 :

- ・地形図からはどこが山頂なのか読み取るのが難しいが、ここでは661.2m三角点峰を山頂とした
- ・山頂東側を通過する林道を利用
- ・畑から植林に変わるところで残雪のため車は進入不可。その先も廃林道っぽくなり、雪が消えた時期でも車で入れるか不明
- ・山頂直下で林道を離れて斜面直登。踏跡あり

・三角点は樹林の中で展望なし。最高点は南側にあるが灌木混じりの植林

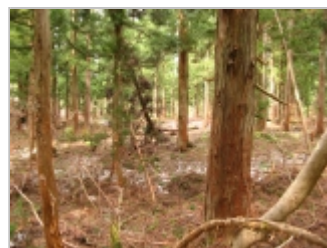
 写真:



車はここまで。車道が2分岐するが左の道に入ったのは失敗だった



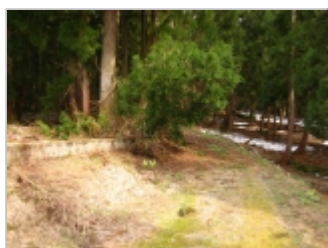
ルート間違えて地図に載っていない車道へ



廃道末端からさらに進んで車道を探す



狐峰に続く車道に出てしまった！ 振り出しに戻る



今度は右の道に入る



まともな林道が山腹を巻く



尾根を巻くと廃林道っぽくなる



未だ残雪がある



山頂直下で斜面に取り付く



何となく踏跡あり



稜線に出る。高いところを目指して左へ



最高地点。植林と灌木



北にやや下ったところに三角点

感想／記録 : (by gekiyabu)

地形図を見ると井戸峰の山頂はどのピークなのか悩む地形に山名の書き方だが、ここでは661.2m三角点峰を山頂とする。

地形図を見ると山頂東側に車道があり、これを利用するのが一番簡単そうだ。最後は藪漕ぎかもしれないが、短距離なので我慢の範囲だろう。

林道につながる道は広大な畑に網の目のように張られた農道で、地形図に書かれていない道がたくさんあって正しい道に乗っているのか全く分からない。周囲の地形と進行方向を見て正しそうと思われる道を進み、畑東端付近で道が2又に分かれるところで車を置いた。

地形図では林道は畑が終わって斜面を北寄りに巻きながら上っていくので、左の道が正しいルートだと考えて歩きだした。しかし農道はすぐに廃道化し、藪に埋もれて消えてしまう。もっと先に正しい道があるのでは？と考えて鞍部から雪の残った杉植林帯を進むが林道らしき影はなく、やがて舗装道路に飛び出す。これが正しい道かと安心したのもつかの間、見覚えがある風景だった。そう、ここは狐峰に至る道だったのだ。完全にルートを外したことが分かり、車まで戻る。

次は右に分岐する車道へ。杉の植林ですぐに積雪で車は入れない状態になったが、杉の落ち葉がたくさん積もって普通車で入るのはかなり勇気がいる光景だった。しかし少し進むとコンクリート舗装のきれいな道に化けて、地形図通り斜面を斜めに上っていく。

尾根を回り込んで東斜面に移ると舗装が終わって廃林道化したような様相。でも倒木が無ければ車で入れそう。ここもまだ雪が残っていた。目に痒みを覚えたが、帰りがけに倒れた杉の雄花に触ってみたら黄色い粉が出てきた！ まだ杉花粉が飛んでいて、花粉アレルギーで目が痒かったのだ。恐ろしや新潟の山。

鞍部から登りにかかり、林道が西から南に向きを変えるところが三角点直下で山頂ま

で約100m。残雪を利用して高度を稼ぐが植林で全体的に藪は薄く、リボンが下がっていたりもした。リボン沿いは何となく踏み跡ありで、藪を軽く刈り払った形跡もあった。

尾根に出たところのすぐ右側が三角点。しかしここは最高点ではなく南が明らかに高い。最高点目指して灌木混じりの植林帯を進む。なだらかな地形で明確な最高点はここだ！と指せるような場所はないが、まあこの辺だろうという場所に到着。これまでの植生同様に杉植林に低い灌木藪。目印等はなかった。

帰りは往路を戻る。

Copyright(c) Yamareco. All Rights Reserved.
<http://www.yamareco.com/>